

～プロデューサーが教えるビジネスチャンスづくり～

第3回 「やいづ TV から学ぶビジネスチャンスづくり」

■概要: ビジネスチャンスを広げるために、動画による情報発信の心得を学ぼう!

■主催: 藤枝市産業政策課 協力: NPO 法人くらしまち継承機構

■目標: 動画を通じて、創業・起業、商品や会社を PR して売上を伸ばすきっかけづくりとする

■日時: 2014 年 7 月 31 日(木) 18:30~19:30

■場所: 駅南図書館 集会室(藤枝市前島 1-7-10 BiVi 藤枝 3 階)

■講師: 青木靖宜氏(やいづ TV プロデューサー)

■参加者: 以下 6 名(敬称略、順不同)

杉山志寿子(マダムトリコ)

佐藤健一(チェーンソー・アーティスト)

青陰悦子(フリーライター)

増田和彦(マスダグリーン)

種子島幸子

中島直子

■編集解説動画を見ながら前回のおさらい

○前回のおさらいということで、編集動画を見て復習をしました

編集解説動画はこちら

<https://www.youtube.com/watch?v=07DXOViSHFM>



■ 宿題発表

○青陰さん

青陰さんの作成した動画がこちらです。

瀬戸谷を紹介。ゆらくや大久保ガラススキー場、陶芸センターの紹介。1 分ほどの動画を作った。

<https://www.youtube.com/watch?v=XOSdRBfDRnQ>

○佐藤さん

道の駅サンサンマーケットの様子とチェーンソーアートショーの動画をアップ。

Youtube の動画アップではなく、Facebook 上での投稿の為、アドレスは非公開になります。

○曽根

Imovie には映画の予告編のような動画が作れる予告編という機能がある。

予告編の機能を使い自分で作った動画を紹介。動画の構成をどんな風にしていけば分からない方は最初はこの機能を使いながら動画作りの練習をしてみてもどうか?

<https://www.youtube.com/watch?v=tHOHJiFh6KI&feature=youtu.be>

○青木さん

七夕祭りの様子を動画で紹介。何秒かごとに多数のシーンを入れて飽きさせない工夫をしている。

<https://www.youtube.com/watch?v=4HgzeFr-q8c>

■ 補足解説 動画「タイトルの入れ方」

○オープニングのタイトルやテロップの入れ方を補足として教えてくれました

・動画の冒頭で 15 秒以内にどういふ動画を入れた方がいいかと、ユーチューブクリエイターハンドブックに書いてある。

○一番最初にタイトルを入れた写真を入れてもいい

タイトルの入れ方についての動画はこちら

<https://www.youtube.com/watch?v=9RKCQa-wJig>



■ 無料 BGM の紹介

○ユーチューブクリエイターハンドブック

○甘茶の音楽工房 <http://amachamusic.chagasi.com/>

○無料音楽素材 煉獄庭園 <http://www.rengoku-teien.com/>

○フリーBGM・音楽素材 MusMus <http://musmus.main.jp/>

これらのサイトのリンク集からも色々なサイトへ行って Youtube クリエイターツール内にも無料で使える BGM がたくさんあります。

■ 見られている動画の条件

・4 秒間でオープニングの画像や紹介をしている(タイトルは文字データとして入れている)

・「○○の○○です」と自己紹介を入れている

・事例1. 動画解放軍

・事例2. 北海道のムネさん(必ずオープニング動画同じもの)

・事例3. KAZUYA CHANNEL(去年の終わりから初めて有名になり、本まで出した)

・事例4. 大阪の整体の方 (Imovie で全体の動画を作り有名になった。東京にお店進出)

・事例5. cooking with dog 犬が座って見ているだけ。女性の方が日本の料理を世界中で紹介している。英語で解説されている。再生回数が 10 万再生数くらいある。

皆さんが作る動画も、少し工夫すれば世界中に見られるチャンスがある！

■ 質疑応答

Q. ユーチューブクリエイターズハンドブックはどこにありますか？

A. 名前の通り検索すれば出てきます(PDF)

Q. タイトルの入れ方は書き出す前にやった方がいい？

A. 書き出す前に入れたほうがいい。ユーチューブ上にアノテーションというツールがあり、それで編集することも可能。リンクを飛ばすなどできる。

3 回にわたり「やいづ TV から学ぶビジネスチャンスづくり」と題して iPhone の iMovie を使った動画作成セミナーを開催しました。以前に比べて、現在は動画の撮影・編集・アップロードが比較的簡単にできます。インターネットで情報を検索して取引先やお店を探す…そんな企業の方や消費者の方が増えつつある今、お金をかけずに販促を行う一つの方法として、動画による情報発信を取り入れてみてはいかがでしょうか？